

令和 8年度 8月分 工事請負変更契約状況表

(単位：円)

(上水・工水・下水・農集・漁集会計)

担当課 工事番号	契約年月日	工事名	契約の相手方	設計金額	請負代金額	請負代金額の増減	当月分の増減	工期	契約期間	備 考
水道企画建設課 25100006	R7. 6. 20	南中間町～出口端ノ丁配水管改良工事	大晶建設株式会社 亀山 理男	265, 408, 000	235, 342, 443			284	R7. 6. 21 R8. 3. 31	
	R8. 3. 11							340	R7. 6. 21 R8. 5. 26	
	R8. 5. 15							420	R7. 6. 21 R8. 8. 14	
	R8. 8. 5			277, 904, 000	251, 135, 500		15, 793, 057	420	R7. 6. 21 R8. 8. 14	6. 71%
下水道施設課 25100021	R7. 9. 8	本町中継ポンプ場 1 号雨水ポンプ設備 改築工事	株式会社鶴見製作所 辻本 治	298, 094, 500	297, 000, 000			204	R7. 9. 9 R8. 3. 31	
	R8. 3. 23							360	R7. 9. 9 R8. 9. 3	
	R8. 8. 21			308, 102, 300	306, 970, 400		9, 970, 400	536	R7. 9. 9 R9. 2. 26	3. 36%
水道企画建設課 25100035	R7. 9. 2	岩橋配水管布設工事	株式会社中山建設 中山 善嗣	148, 016, 000	130, 204, 800			210	R7. 9. 3 R8. 3. 31	
	R8. 3. 11							280	R7. 9. 3 R8. 6. 9	
	R8. 5. 21							360	R7. 9. 3 R8. 8. 28	
	R8. 8. 18			167, 310, 000	147, 169, 000		16, 964, 200	360	R7. 9. 3 R8. 8. 28	13. 03%
下水道企画建設課 25100038	R7. 9. 12	北部処理区支線工事その 2	株式会社中山建設 中山 善嗣	271, 716, 500	236, 893, 800			200	R7. 9. 13 R8. 3. 31	
	R8. 3. 11							360	R7. 9. 13 R8. 9. 7	
	R8. 8. 28							506	R7. 9. 13 R9. 1. 31	
下水道企画建設課 25100070	R8. 1. 8	中央処理区支線工事その 2	有限会社ユートピア建設 藤井 良之	49, 667, 200	45, 441, 616			82	R8. 1. 9 R8. 3. 31	
	R8. 3. 11							220	R8. 1. 9 R8. 8. 16	
	R8. 8. 7			43, 409, 300	39, 715, 500		△ 5, 726, 116	220	R8. 1. 9 R8. 8. 16	-12. 60%

年 度	令和8年度
工 事 番 号	第25100006号
工 事 名	南中間町～出口端ノ丁配水管改良工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	布設替部 φ200mm DIP GX形 L= 432.4m 布設替部 φ150mm DIP GX形 L= 466.4m 布設替部 φ150mm DIP GX形 L= 66.0m 新設部 φ200mm DIP GX形 L= 44.3m 消火栓設置工 2箇所 給水管切替工 73箇所 既設管撤去閉栓工 1式
変 更 の 理 由	本工事において、次のとおり設計変更となります。 ・当初設計と現場状況に差異があり、既設ガス管及び下水管との離隔を確保する必要が生じたため、異形管の使用数量が増加したことによる増額。 ・物価の変動による請負代金額の増額。 以上の理由により、建設工事請負契約書第19条の規定に基づき設計図書を変更し、同契約書第25条を適用する。また、同契約書第26条第5項の規定を適用し、増額変更とするものである。

年 度	令和 8 年度
工 事 番 号	第 2 5 1 0 0 0 2 1 号
工 事 名	本町中継ポンプ場 1 号雨水ポンプ設備改築工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	機械設備工事 ポンプ設備改築工事 No. 1 雨水ポンプ（長寿命化） 1 台 口径700mm 立軸斜流ポンプ その他付帯設備 一式
変 更 の 理 由	本工事にて整備対象機器であるNo. 1 雨水ポンプ用のインペラにおいて、工場へ持ち帰り点検整備を行った結果、ブレード付け根部に複数割れが認められました。インペラについては再使用の予定でしたが、割れは衝撃荷重が集中しやすい箇所であり再使用することができないため、インペラを更新する必要があります。上記理由により建設工事請負契約書第 1 8 条第 1 項第 5 号及び第 4 項に該当すると認められるため、同条第 5 項及び第 2 5 条により、増額変更いたしたい。 また、インペラ更新に伴い、工場製作期間が延伸することとなったため、受注者である株式会社鶴見製作所から建設工事請負契約書第 2 2 条（受注者の請求による工期の延長）に基づき、工期延長請求書の提出がありました。よって、協議の結果、受注者の責めに帰することができない事由であると判断されるため、同契約書第 2 4 条に基づき工期延長をいたしたい。

年 度	令和 8 年度
工 事 番 号	第 2 5 1 0 0 0 3 5 号
工 事 名	岩橋配水管布設工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	φ 500mm SP (鋼製鞘管) 推進工 L=53.9m φ 400mm DIP PN形 L=56.1m φ 400mm DIP GX形 L=288.8m
変 更 の 理 由	本工事において、次のとおり設計変更となります。 推進区間において、地下埋設物の影響により、立坑位置を変更したこと及び推進延長等が増えたことにより増額。開削区間においても、地下埋設物の影響により、曲管を追加し施工したことにより増額。 交通誘導警備員について、当初計画配置員数で所轄警察署に道路使用許可を受理されていたが、工事規制区間の交通渋滞が著しく、各店舗、枝道への出入り及び通学路の誘導が危険なため配置員数の増員を地元自治会より求められ、交通誘導警備員を増員したことにより増額。 以上の理由を精査した結果、工事請負契約書第 1 8 条第 1 項第 4 号及び同契約書第 1 8 条第 4 項第 2 号に該当すると認められるので、同契約書第 1 8 条第 5 項及び第 2 5 条の規定による増額変更を行いたい。

年 度	令和 8 年度
工 事 番 号	第 2 5 1 0 0 0 3 8 号
工 事 名	北部処理区支線工事その 2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	【1工区】 φ 200mmVP管推進工（低耐荷力圧入二工程式） L=143. 3m φ 200mmVP管推進工（低耐荷力泥土圧式） L= 64. 5m φ 200mmPRP管布設工 L=347. 2m マンホール工 (2号-6、1号-9、楢円-2、小型V字ン-4) 21か所 取付管およびます工 59か所 付帯工 1式 水道管移設工 1式 【2工区】 φ 200mmVP管推進工（低耐荷力泥土圧式） L= 42. 0m マンホール工(2号-1) 1か所 整備面積（汚水） A=4. 63ha
変 更 の 理 由	本工事の施工にあたり、中東情勢に起因する塩ビ管材料の納期遅延や、4 0 9 9 ・ 4 0 9 5 路線における地元要望に基づく施工日制限により、工程に遅れが生じた。 以上の理由により、本工事の現契約工期内完成が困難となったため、受注者より建設工事請負契約書第 2 2 条第 1 項に基づく工期延長請求書の提出があったので、同契約書同条第 2 項及び第 2 4 条に基づき 1 4 6 日間の工期延長をいたしたい。

年 度	令和 8 年度
工 事 番 号	第 2 5 1 0 0 0 7 0 号
工 事 名	中央処理区支線工事その 2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	取付管ボーリング（一重ケーシング）推進工 L=8. 7m φ 250mm VU管布設工 L=43. 7m マンホール（2号-1、1号-1、塩ビ-1） 3か所 取付管およびます工 12か所 付帯工 1式 水道移設工 1式 整備面積（合流） A=0. 20ha
変 更 の 理 由	中央処理区支線工事その 2 は当初設計で推進工法（低耐荷力圧入二工程式）での施工としていたが、試掘の結果到達側管きよの直上に埋設管路と水路壁があることがわかった。そのため当初推進工法を取付管推進工法に変更した。これにより立坑築造工及び薬液注入工が減工となった。 このことにより建設工事請負契約書第 1 8 条第 1 項第 4 号に基づき精査した結果、同契約書第 1 8 条第 4 項 2 号に該当すると認められたため、同条第 5 項及び第 2 5 条の適用により請負代金の減額変更を行うもの。